

## 2023年4月のカレンダー（休館日・ゴミ収集日・行事予定）

日	月	火	水	木	金	土
 <p>4月から「その他プラ」の収集がなくなりました。詳しい分別方法は配布済の「ゴミの出し方ルールブック」をご確認ください。余った「その他プラ」指定袋は「燃やすゴミ」の袋として使用できます。</p>						1
2	3 休館日	4	5	6	7	8
	その他紙	燃やすゴミ		ビン・埋立・缶 ペットボトル 有害・金物	燃やすゴミ	中名田小入学式
9	10 休館日	11	12	13	14	15
		燃やすゴミ			燃やすゴミ	
16 休館日	17 休館日	18	19	20	21	22
若狭マラソン	その他紙	燃やすゴミ		埋立・缶 ペットボトル 有害・金物	燃やすゴミ	
23 / 30	24 休館日	25	26	27	28	29 祝日休館日
		燃やすゴミ	新聞・雑誌 ダンボール		燃やすゴミ コミュニティセンター 職員全体会議	昭和の日

**中名田診療所 R5/4月 休診日**  
毎週 木曜日・日曜日、29日(祝・土)

### 「野焼き」について



野焼きによる火事の被害をよく耳にします。野焼きは法律で原則禁止されていて、罰則が科せられる可能性もあります。違法な例として⇒  
・家庭ごみの焼却  
・庭や空き地、畑等での刈草等の焼却  
・ドラム缶等の基準を満たさない炉での焼却  
分別の上、市のゴミ収集に出して下さい。

地区民の皆様のおかげで令和4年度の事業も滞りなく終える事ができました。ありがとうございました。R5年度も引き続きよろしくお祈りいたします。 職員一同

### 【退任あいさつ】

春らしい気候になってきました。今年は桜の開花が早いようで、中名田の桜もつぼみが膨らんでいるようです。さて私事ですが、この3月末をもって公民館長を退任させていただきます。7年という長い間勤めさせていただきました。その間、地区民の皆様には多くのご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。至らない点が多々ありましたことをお詫び申し上げます。令和5年度から小浜市の公民館はすべてコミュニティセンターとして新たにスタートします。また私の後任として深野区の中野久一（なかのきゅういち）氏がセンター長として勤めてくださいます。変わらぬご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。公民館だよりの紙面をお借りして、退任の挨拶とさせていただきます。

大岸 正彦

R5  
3月号

# 中名田公民館だより



～ 最終号（公民館として）～

“住みやすい・住んでいて良かった・移り住んでみたい 中名田を”

■発行日：令和5年3月24(金) ■第411号  
■編集・発行：中名田公民館  
■住所：〒917-0355 福井県小浜市下田 52-19  
Tel 59-0820 Fax 59-0903  
■アドレス：[ph-nakanata@city.obama.lg.jp](mailto:ph-nakanata@city.obama.lg.jp)  
■人口動向：世帯数 291 戸（年度当初報告数 前年比-2）  
人口 866 名（前月比 -4）男 421 名・女 445 名  
転入 1・転出 2・出生 0・死亡 3  
（※2/28 現在 中名田に住民登録のある方）

- 今月号の目次
- P1. 合同奉仕作業(区長会・ゆめづくり・女性会)
- P2. 区長会長退任ご挨拶
- P2. 多肉植物の寄せ植え(女性会・女性部会)
- P2. 講演会の開催(森センター)
- P2. 卒業式(中名田小学校)
- P2. コミュニティセンター化に伴い
- P3. 各種団体会合及び総会(道路同盟会 公民館運審会議・体育祭検討会議)
- P3. 3月短歌会詠草・お知らせ
- P4. 4月ゴミカレンダー・診療所休診日
- P4. 野焼きについて・退任あいさつ

## 区長会・ゆめづくり協議会・女性会 合同奉仕作業

3/12日



毎年恒例となった奉仕作業を、区長会・ゆめづくり協議会のメンバーと、今年は女性会にも声をかけて集まっていただき合同で行いました。主な作業内容は

- ①狩猟看板撤去・片付け
- ②亀が淵林道点検・確認（冬の間に倒木等がないか）
- ③除雪機回収とメンテナンス
- ④スマイルカータイヤ交換等
- ⑤小学校体育館ワックスかけ
- ⑥公民館外周りの窓ふき（高所作業車を使って）

など多くの作業に取り掛かっていただきました。総勢 22 名の方がそれぞれの場所で手際よく作業を進めていただき2時間ほどで済み、新年度に向けてスッキリしたところでした。皆さん、お忙しい中ありがとうございました。





## 退任ご挨拶

中名田地区の皆様へ

令和4年度区長会 会長 大江 利明

今年度は5月の定期総会がコロナの関係で書面報告となりましたが、1月の初集会は何とか福井県の特別警報を免れ、3年ぶりに開催されました。

やはり文面では伝えきれないことも言葉では表現でき、対面での相手の表情を見ながらの総会は意義のあるものだと思えて感じさせられました。

地区全体としての行事の開催は『健康ウォーク』のみだったのが少し残念だったと思います。それでも小学校との連携による久々のウォーク開催で、皆さんのいきいきとした表情に安堵感を覚えました。

又2、3月には和多田区において続けて火災が発生しました。幸い大きな火災にはならず済んだのが不幸中の幸いでした。消火に関わっていただいた消防団の皆様のご尽力に対し、心より感謝申し上げます。

最後になりますが、1日も早いコロナの終息と共に、来たる未来が明るい希望に満ちた平和な地域となりますようお祈りし、退任の挨拶とさせていただきます。



## 多肉植物の寄せ植え

田村のゆめづくり協議会女性部と中名田女性会が合同で企画された「多肉植物の寄せ植え教室」が2月23日(木)公民館で開催されました。若狭町のランドスケープガーデンさんを講師に迎え地区内の女性25人が参加されました。最近流行りの「多肉植物」。かわいらしい個性溢れる作品が出来上がりました。小学生も参加してくださり、幅広い交流ができて楽しい時間が過ごせました。



## 森センター・講演会

2月24日(金)ふるさと文化財の森センター(深野区)において講演会が開かれました。

\*講師:坂本善昭氏(石川県茅茸文化研究会 理事長)

\*演題:茅茸民家が保つ人と自然の優しさ

中名田では耕作放棄地の有効活用のため、毎年秋に茅を伐採しています。この茅を乾燥させる三角錐型の「つと」は当地区の冬の風物詩にもなっています。当日は「一般社団法人中名田」や「中名田産物組合」の会員16名が参加して坂本氏の講演を聞きました。



## 中名田小学校・卒業式

3月16日(木)春の訪れが感じられる大変穏やかな日に、中名田小学校卒業式が行われました。小学校での学習を終えた6名の卒業生は、これからの自分の抱負を壇上から大きな声で述べた後、校長先生から卒業証書を受け取りました。ご卒業おめでとうございます。これからの活躍を期待します。



## コミュニティセンター化に伴い

公民館にWi-Fi機能が設置されます。4月からは公民館内においてスマートフォンなどを使ってインターネット接続が可能になり、災害時の情報や研修など幅広く使用することができます。皆さん大いにご活用ください。スマホ教室などWi-Fi機能を利用する研修会も計画してまいります。

また、公民館の看板が取り外され、新しく「コミュニティセンター」の看板も設置されました。



Wi-Fi 用ルーター



## 各種団体会合及び総会

◆道路期成同盟会総会(3月1日(水))



中名田地区には、①岡田・深谷線 ②深谷・相生間の二つの道路期成同盟会があり、それぞれに役員が選出されていて陳情・請願活動を行っています。しかし、地区内の人口減少や今後の同盟会活動を考え、令和5年度から役員を一本化することを総会で決定しました。それぞれの道路同盟会は存続し、役員は両方を兼ねることになります。会長1 副会長2 地区代表理事6 区長6 代理区長6 事務局1が役員として組織されます。

◆公民館運営審議会(3月3日(金))

今年度最終の公民館運営審議会を開催しました。令和4年度の事業及び会計について報告し承認をいただきました。委員の方々、一年間大変お世話になりました。R5年4月からは、コミュニティセンター運営審議会として発足いたします。これからもよろしくお願いいたします。



◆「にこにこ体育祭」検討会議(1月18日(水)、3月7日(火))

令和5年度以降の「ニコニコ体育祭」の検討会議が行われ、区長会・スポーツ協会・中名田小学校・公民館合同で、開催時期や実施方法などについて協議しました。今後、地域の現状や協議された意見をふまえ、スポーツ協会から案を提示していただき、地区民が交流を深める場、各世代がふれあえる場としての体育祭になるよう進めてまいります。



## 「田村のめぐみ」入荷しました!

「田村のめぐみ」新酒が入りました。森センターで取り扱っていますので、ぜひご賞味下さい。(今年は山田錦一等米で造りあげていただきました!)



## お詫びと訂正

2月号の記事に誤りがありました。防災士に合格された 小堂英次さん→正しくは「小堂栄次さん」です 訂正してお詫びいたします

## 「公民館」から「コミュニティセンター」に名称変更するにあたり先月に引き続き「コミセン広報誌」新名称募集!!

先月より応募していただきありがとうございます。引き続き募集します。新生コミュニティセンターにふさわしい名称をお待ちしています。

◇受付:中名田公民館まで(電話でもOKです)

◇〆切:4月14日(金)まで

★申込していただいた方には粗品を進呈します。(※最終決定は4月以降になる場合があります。)

【第三百六十七回 中名田短歌会詠草】  
\*いつの日も頼りし兄は今は亡く三年過ぎて心も心に生きる 芝 幸子  
\*園児らの紙で作りし雛人形どこか似ているママの笑顔に 芝美代子  
\*孫からの卒業旅行の土産くる韓国の海苔は青く艶めく 令子  
\*雪も消え春日続きし昼さがり杖付き 池田 豊子  
\*琵琶の湖水鳥浮かびをり親鴨飛べば 片岡 玲子  
\*タムシバの白きに誘はれ山峡の人びと野に出で賑はひ始む 中西さかえ

## 【コミセン広報誌 新名称申込み】

□ 区

□【新名称】

□氏名

※切り取って公民館までお出し下さい(どんな様式でも可)